



2024年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月7日
上場取引所 東

上場会社名 花王株式会社
コード番号 4452 URL www.kao.com/jp/
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 長谷部 佳宏
問合せ先責任者 (役職名) 会計財務部門 管理部長 (氏名) 峯岸 佳雅 TEL 03-3660-7111
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績 (2024年1月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	1,190,011	5.7	101,055	99.3	104,016	90.6	72,917	111.1	71,027	118.3	86,162	△10.2
2023年12月期第3四半期	1,125,883	△0.2	50,705	△34.1	54,582	△35.9	34,546	△41.9	32,542	△44.2	95,966	△32.5

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2024年12月期第3四半期	152	85	-	-
2023年12月期第3四半期	70	01	70	00

(注) 2023年12月期第3四半期の構造改革に係る影響を除いたコア利益は、以下のとおりです。なお、%表示は、2023年12月期第3四半期コア利益に対する2024年12月期第3四半期の増減率です。

コア営業利益	70,768百万円	42.8%
コア税引前四半期利益	74,645百万円	39.3%
コア四半期利益	52,217百万円	39.6%
親会社の所有者に帰属するコア四半期利益	50,213百万円	41.5%
基本的1株当たりコア四半期利益	108.02円	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第3四半期	1,760,381	1,024,676	994,013	56.5	2,140.03		
2023年12月期	1,769,746	1,012,043	983,658	55.6	2,116.01		

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年12月期	-	75.00	-	75.00	150.00	
2024年12月期	-	76.00	-			
2024年12月期 (予想)				76.00	152.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600,000	4.4	140,000	133.2	147,000	130.3	104,000	137.1	223.90

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年12月期の構造改革に係る影響を除いたコア利益は、以下のとおりです。なお、%表示は、2023年12月期コア利益に対する2024年12月期の増減率です。

コア営業利益	114,706百万円	22.1%
コア税引前利益	118,513百万円	24.0%
親会社の所有者に帰属するコア当期利益	85,975百万円	21.0%
基本的1株当たりコア当期利益	184.95円	

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	465,900,000株	2023年12月期	465,900,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	1,414,163株	2023年12月期	1,034,724株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	464,672,121株	2023年12月期3Q	464,850,282株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】5ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する概要	2
(2) 財政状態に関する概要	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書	8
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	9
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(7) 継続企業の前提に関する注記	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する概要

注：以下、() 付きの数字はマイナス表示であり、「実質」とは為替変動の影響を除く増減率を表示しています。

また、数量等には製品構成差を含んでいます。

下記表内の2023年12月期第3四半期累計期間と増減率の営業利益以下の下段数値は、2023年度に実施した構造改革に係る影響を除いた「コア利益」に基づいて算出しています。

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	営業利益率 (%)	税引前 四半期 利益 (億円)	四半期 利益 (億円)	親会社の 所有者に 帰属する 四半期利益 (億円)	基本的 1株当たり 四半期利益 (円)
2024年12月期 第3四半期累計期間	11,900	1,011	8.5	1,040	729	710	152.85
2023年12月期 第3四半期累計期間	11,259	507 708	4.5 6.3	546 746	345 522	325 502	70.01 108.02
増減率	5.7% 実質2.1%	99.3% 42.8%	— —	90.6% 39.3%	111.1% 39.6%	118.3% 41.5%	118.3% 41.5%

世界経済は、欧州や中東の地政学リスクや大國間の国際的な緊張によって回復が妨げられています。また、インフレの長期化と金融引き締めが消費や投資の回復を鈍らせています。日本では、物価高が続く中で賃上げの動きが広がり、内需の回復が経済成長を支える重要な鍵となっています。このように、経営環境は依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要市場である日本のコンシューマープロダクツ（トイレットリー及び化粧品）市場は、小売店の販売実績や消費者購入調査データによると、2024年1月から9月において前年同期を上回りました。

当社グループは、花王グループ中期経営計画「K27」の達成のため、顧客の重大なニーズに、エッジの効いたソリューションで世界No.1の貢献をする「グローバル・シャープトップ戦略」を着実に推進しています。

売上高は、前年同期に対して5.7%増の1兆1,900億円（為替3.6%増、実質2.1%増（内訳：数量等0.8%増、価格1.3%増））となりました。営業利益は1,011億円（対前年同期504億円増）となり、税引前四半期利益は1,040億円（対前年同期494億円増）となりました。四半期利益は729億円（対前年同期384億円増）となりました。

当第3四半期の海外連結子会社等の財務諸表項目（収益及び費用）の主な為替の換算レートは、次のとおりです。

	第1四半期 1-3月	第2四半期 4-6月	第3四半期 7-9月
米ドル	148.22円 [132.29円]	155.72円 [137.30円]	149.44円 [144.49円]
ユーロ	160.99円 [141.98円]	167.68円 [149.50円]	164.04円 [157.23円]
中国元	20.63円 [19.33円]	21.51円 [19.58円]	20.84円 [19.94円]

注：[]内は前年同期の換算レート

【セグメント別の概況】

セグメントの業績

	売上高				営業利益（上段） コア営業利益（下段）				増減 (億円)
	第3四半期累計期間		増減率		第3四半期累計期間				
	2023年 12月期 (億円)	2024年 12月期 (億円)	(%)	実質 (%)	2023年12月期		2024年12月期		
					(億円)	利益率 (%)	(億円)	利益率 (%)	
ファブリック&ホームケア製品	2,484	2,684	8.0	7.2	312	12.6	478	17.8	166
サニタリー製品	1,307	1,246	(4.7)	(7.6)	(260) (73)	(19.9) (5.6)	63	5.1	323 136
ハイジーン&リビングケア事業	3,792	3,930	3.7	2.1	52 239	1.4 6.3	542	13.8	489 303
ヘルス&ビューティケア事業	2,885	3,147	9.1	4.4	303 306	10.5 10.6	256	8.1	(47) (49)
ライフケア事業	408	406	(0.4)	(2.8)	(12) (12)	(3.1) (3.1)	56	13.8	68 68
化粧品事業	1,751	1,732	(1.1)	(3.7)	(28) (16)	(1.6) (0.9)	(79)	(4.6)	(51) (63)
コンシューマープロダクツ事業	8,835	9,215	4.3	1.5	315 516	3.6 5.8	775	8.4	459 259
ケミカル事業	2,750	3,016	9.7	3.8	185 185	6.7 6.7	251	8.3	66 66
小計	11,585	12,231	5.6	2.0	500 700	— —	1,025	—	525 325
セグメント間消去又は調整	(326)	(331)	—	—	7 7	— —	(15)	—	(22) (22)
合計	11,259	11,900	5.7	2.1	507 708	4.5 6.3	1,011	8.5	504 303

販売実績

(億円、増減率%)

第3四半期累計期間		日本	アジア	米州	欧州	合計
ファブリック&ホームケア製品	2023年	2,118	337	29	—	2,484
	2024年	2,328	329	28	—	2,684
	増減率	9.9	(2.6)	(5.3)	—	8.0
	実質	9.9	(8.4)	(12.8)	—	7.2
サニタリー製品	2023年	606	701	0	—	1,307
	2024年	553	693	—	—	1,246
	増減率	(8.8)	(1.1)	—	—	(4.7)
	実質	(8.8)	(6.5)	—	—	(7.6)
ハイジーン&リビングケア事業	2023年	2,724	1,038	29	—	3,792
	2024年	2,881	1,022	28	—	3,930
	増減率	5.8	(1.6)	(6.2)	—	3.7
	実質	5.8	(7.1)	(13.6)	—	2.1
ヘルス&ビューティケア事業	2023年	1,511	262	736	376	2,885
	2024年	1,559	271	849	468	3,147
	増減率	3.2	3.5	15.4	24.4	9.1
	実質	3.2	(2.7)	5.4	12.7	4.4
ライフケア事業	2023年	304	1	102	1	408
	2024年	290	1	113	1	406
	増減率	(4.4)	124.8	10.1	46.2	(0.4)
	実質	(4.4)	113.3	0.8	31.2	(2.8)
化粧品事業	2023年	1,127	400	52	171	1,751
	2024年	1,162	319	56	194	1,732
	増減率	3.1	(20.2)	7.5	13.4	(1.1)
	実質	3.1	(25.8)	(1.9)	2.3	(3.7)
コンシューマープロダクツ事業	2023年	5,666	1,701	919	549	8,835
	2024年	5,892	1,614	1,045	664	9,215
	増減率	4.0	(5.1)	13.7	21.0	4.3
	実質	4.0	(10.8)	3.8	9.5	1.5
ケミカル事業	2023年	988	660	461	640	2,750
	2024年	1,006	771	517	722	3,016
	増減率	1.8	16.8	12.0	12.7	9.7
	実質	1.8	8.8	2.4	2.7	3.8
セグメント間売上高の消去	2023年	(287)	(24)	(1)	(15)	(326)
	2024年	(278)	(27)	(1)	(25)	(331)
売上高	2023年	6,367	2,338	1,380	1,174	11,259
	2024年	6,620	2,358	1,561	1,361	11,900
	増減率	4.0	0.9	13.1	15.9	5.7
	実質	4.0	(5.4)	3.4	5.2	2.1

注：コンシューマープロダクツ事業は、外部顧客への売上高を記載しており、ケミカル事業では、コンシューマープロダクツ事業に対する売上高を含めています。地域別の売上高は、販売元の所在地に基づき分類しています。

売上高 対前年同期比分析

	増減率 (%)	為替 (%)	実質 (%)		
				数量等 (%)	価格 (%)
ファブリック&ホームケア製品	8.0	0.9	7.2	3.0	4.2
サニタリー製品	(4.7)	2.9	(7.6)	(11.1)	3.5
ハイジーン&リビングケア事業	3.7	1.6	2.1	(1.9)	4.0
ヘルス&ビューティケア事業	9.1	4.7	4.4	4.9	(0.5)
ライフケア事業	(0.4)	2.4	(2.8)	(3.9)	1.1
化粧品事業	(1.1)	2.6	(3.7)	(6.4)	2.7
コンシューマープロダクツ事業	4.3	2.8	1.5	(0.6)	2.1
ケミカル事業	9.7	5.9	3.8	5.2	(1.4)
合計	5.7	3.6	2.1	0.8	1.3

注：ケミカル事業の売上高は、セグメント間取引を含んでいます。

売上高に占める海外に所在する顧客への売上高の割合は、前年同期の45.1%から45.4%となりました。

コンシューマープロダクツ事業

売上高は、前年同期に対して4.3%増の9,215億円（為替2.8%増、実質1.5%増（内訳：数量等0.6%減、価格2.1%増））となりました。

世界では、消費者の低価格志向が継続する一方で、品質や機能に優れた製品への需要も見られます。日本市場では、消費の持ち直しやインバウンド需要に回復の動きがあるものの、中国市場では、経済の減速等により個人消費の低迷が続いています。このような中、DXによるマーケティング手法の高度化、高付加価値製品の提案やその価値に見合った価格設定等の取り組みにより収益性が向上しました。

日本の売上高は、前年同期に対して4.0%増の5,892億円となりました。

アジアでは、売上高は5.1%減の1,614億円（実質10.8%減）となりました。

米州の売上高は、13.7%増の1,045億円（実質3.8%増）となり、欧州の売上高は、21.0%増の664億円（実質9.5%増）となりました。

営業利益は、2023年から始めた構造改革の取り組み等の効果もあり、775億円（対前年同期459億円増）となりました。

当社は、【ハイジーン&リビングケア事業】、【ヘルス&ビューティケア事業】、【ライフケア事業】、【化粧品事業】を総称して、コンシューマープロダクツ事業としています。

【ハイジーン&リビングケア事業】

売上高は、前年同期に対し3.7%増の3,930億円（為替1.6%増、実質2.1%増（内訳：数量等1.9%減、価格4.0%増））となりました。

ファブリック&ホームケア製品の売り上げは、前年同期に対して8.0%増の2,684億円（為替0.9%増、実質7.2%増（内訳：数量等3.0%増、価格4.2%増））となりました。

ファブリックケア製品の売り上げは、日本では猛暑による洗濯頻度の増加等で市場が伸長する中、高付加価値の新製品・改良品が好調に推移したこと等により前年同期を上回りました。またシェア・数量はともに拡大しました。

ホームケア製品の売り上げは、前年同期を上回りました。日本では、食器用洗剤「キュキュット」の改良品、「マジックリン」シリーズのバスクリナーやトイレクリナー等の高付加価値製品が好調を維持し、シェア・数量も伸長しました。

ファブリック&ホームケア製品の営業利益は、478億円（対前年同期166億円増）となりました。

サニタリー製品の売り上げは、前年同期に対して4.7%減の1,246億円（為替2.9%増、実質7.6%減（内訳：数量等11.1%減、価格3.5%増））となりました。

生理用品「ロリエ」は、日本では新製品が好調に推移しましたが、中国の売り上げが減少したことにより、売り上げはほぼ前年同期並みでした。ベビー用紙おむつ「メリーズ」の売り上げは、日本では堅調に推移しましたが、中国では市場縮小や競争激化の影響を受け前年同期を下回りました。

サニタリー製品の営業利益は、2023年に実施したベビー用紙おむつ事業の構造改革効果とペットケア事業譲渡益を計上したこと等により63億円（対前年同期323億円増）となりました。

ハイジーン&リビングケア事業の営業利益は、542億円（対前年同期489億円増）となりました。

【ヘルス&ビューティケア事業】

売上高は、前年同期に対して9.1%増の3,147億円（為替4.7%増、実質4.4%増（内訳：数量等4.9%増、価格0.5%減））となりました。

スキンケア製品の売り上げは、前年同期を上回りました。日本では、UVケア製品やシート関連の新製品等が好調に推移しました。「グローバル・シャープトップ戦略」のもと展開しているUVケア製品等の「スキンプロテクション」のビジネスは、計画通り進捗しています。2023年11月に買収した「Bondi Sands」の売り上げも寄与しています。

ヘアケア製品の売り上げは、前年同期を上回りました。日本では、リブランディングした「エッセンシャル」、新ヘアケアブランド「melt」が好調に推移しており、着実に新プレミアム戦略を推進しています。欧米では、「JOHN FRIEDA」の新製品が好調で、売り上げは前年同期を上回りました。欧米のヘアサロン向け製品では、「ORIBE」が好調を維持し、前年同期を上回りました。

パーソナルヘルス製品の売り上げは、前年同期を下回りました。

営業利益は、欧米子会社で構造改革費用を計上したこと等により256億円（対前年同期47億円減）となりました。

【ライフケア事業】

売上高は、前年同期に対して0.4%減の406億円（為替2.4%増、実質2.8%減（内訳：数量等3.9%減、価格1.1%増））となりました。

業務用衛生製品の売り上げは、ほぼ前年同期並みでした。日本では、外食産業や宿泊施設等で利用客数の増加により厨房用洗剤や客室消耗品の需要が引き続き高まりましたが、消毒剤等は市場縮小の影響を受けました。米国の売り上げは、前年同期を上回りました。

なお、2024年8月1日にキリンビバレッジ株式会社への茶カテキン飲料「ヘルシア」に関する事業譲渡が完了しました。

営業利益は、事業譲渡益の計上等により56億円（対前年同期68億円増）となりました。

【化粧品事業】

売上高は、前年同期に対して1.1%減の1,732億円（為替2.6%増、実質3.7%減（内訳：数量等6.4%減、価格2.7%増））となりました。

日本では、市場が順調に推移する中、「KANEBO」、「ALLIE」、「ソフィーナiP」等が好調に推移し、前年同期を上回りました。中国を除くアジアでは、売り上げは順調に推移しました。中国では市場伸長鈍化、競争激化が続く中、流通在庫の適正化のため出荷抑制を実施し、前年同期を大幅に下回りました。また、欧州では「SENSAI」の新製品が好調に推移し、売り上げは前年同期を上回りました。

営業利益は、79億円（対前年同期51億円減）の損失となりました。

ケミカル事業

売上高は、前年同期に対して9.7%増の3,016億円（為替5.9%増、実質3.8%増（内訳：数量等5.2%増、価格1.4%減））となりました。

油脂製品では、顧客の需要が回復基調にある中で、新規設備の稼働が寄与し販売数量の増加に繋げ、売り上げは伸長しました。

機能材料製品は、自動車関連分野等の一部対象市場の停滞と海外での競争激化の影響が続いており、売り上げは減少しました。

情報材料製品では、ハードディスクや半導体関連等の対象分野の需要の回復を着実に捉えて、売り上げは伸長しました。

営業利益は、需要の回復を捉えて伸長した分野の売り上げ増と油脂製品を中心とした利幅の改善が貢献し、251億円（対前年同期66億円増）となりました。

(2) 財政状態に関する概要

(連結財政状態)

	前連結会計年度末 (2023年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年9月30日)	増減
資産合計 (億円)	17,697	17,604	(94)
負債合計 (億円)	7,577	7,357	(220)
資本合計 (億円)	10,120	10,247	126
親会社所有者帰属持分比率	55.6%	56.5%	—
1株当たり親会社所有者帰属持分 (円)	2,116.01	2,140.03	24.02
社債及び借入金 (億円)	1,385	1,362	(23)

資産合計は、前連結会計年度末に比べ94億円減少し、1兆7,604億円となりました。主な増加は、現金及び現金同等物128億円であり、主な減少は、営業債権及びその他の債権135億円、有形固定資産103億円です。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ220億円減少し、7,357億円となりました。主な減少は、引当金103億円です。

資本合計は、前連結会計年度末に比べ126億円増加し、1兆247億円となりました。主な増加は、四半期利益729億円、在外営業活動体の換算差額118億円であり、主な減少は、配当金712億円です。

なお、親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の55.6%から56.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、ほぼ計画通りに進捗しました。

当社グループは、花王グループ中期経営計画「K27」を達成するために、戦略ブランドへの集中投資やROIC(投下資本利益率)のより一層の改善等を進めながら、「グローバル・シャープトップ戦略」を推進しています。

第4四半期は、中国経済の減速、欧州や中東での地政学リスク等の不透明な事業環境や将来の成長に繋げるマーケティング投資等を想定しているため、2024年8月8日に公表した連結業績予想に変更はありません。

なお、連結業績予想に用いた主な為替の換算レートは、150円/米ドル、163円/ユーロ、21円/中国元です。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年9月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	291,663	304,462	12,799
営業債権及びその他の債権	225,934	212,461	(13,473)
棚卸資産	263,815	268,605	4,790
その他の金融資産	6,596	8,352	1,756
未収法人所得税	5,186	7,108	1,922
その他の流動資産	23,915	25,211	1,296
流動資産合計	817,109	826,199	9,090
非流動資産			
有形固定資産	420,563	410,312	(10,251)
使用権資産	126,252	117,485	(8,767)
のれん	218,886	221,835	2,949
無形資産	81,758	77,456	(4,302)
持分法で会計処理されている投資	11,807	13,113	1,306
その他の金融資産	26,881	28,094	1,213
繰延税金資産	55,519	55,116	(403)
その他の非流動資産	10,971	10,771	(200)
非流動資産合計	952,637	934,182	(18,455)
資産合計	1,769,746	1,760,381	(9,365)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年9月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	235,513	232,586	(2,927)
社債及び借入金	14,039	36,626	22,587
リース負債	19,020	19,804	784
その他の金融負債	7,445	3,351	(4,094)
未払法人所得税等	15,090	23,221	8,131
引当金	14,406	3,627	(10,779)
契約負債等	45,264	44,731	(533)
その他の流動負債	109,157	109,436	279
流動負債合計	459,934	473,382	13,448
非流動負債			
社債及び借入金	124,441	99,548	(24,893)
リース負債	103,572	95,288	(8,284)
その他の金融負債	6,889	6,499	(390)
退職給付に係る負債	40,451	38,457	(1,994)
引当金	8,352	8,840	488
繰延税金負債	8,679	8,234	(445)
その他の非流動負債	5,385	5,457	72
非流動負債合計	297,769	262,323	(35,446)
負債合計	757,703	735,705	(21,998)
資本			
資本金	85,424	85,424	—
資本剰余金	105,780	106,093	313
自己株式	(3,267)	(5,916)	(2,649)
その他の資本の構成要素	83,919	95,542	11,623
利益剰余金	711,802	712,870	1,068
親会社の所有者に帰属する持分合計	983,658	994,013	10,355
非支配持分	28,385	30,663	2,278
資本合計	1,012,043	1,024,676	12,633
負債及び資本合計	1,769,746	1,760,381	(9,365)

(2) 要約四半期連結損益計算書

	注記	前第3四半期	当第3四半期	増減
		連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	
		百万円	百万円	百万円
売上高	1	1,125,883	1,190,011	64,128
売上原価		(718,002)	(730,725)	(12,723)
売上総利益		407,881	459,286	51,405
販売費及び一般管理費	2	(340,690)	(363,737)	(23,047)
その他の営業収益		14,137	24,040	9,903
その他の営業費用		(30,623)	(18,534)	12,089
営業利益	1	50,705	101,055	50,350
金融収益		4,380	3,747	(633)
金融費用		(2,521)	(3,543)	(1,022)
持分法による投資利益		2,018	2,757	739
税引前四半期利益		54,582	104,016	49,434
法人所得税		(20,036)	(31,099)	(11,063)
四半期利益		34,546	72,917	38,371
四半期利益の帰属				
親会社の所有者		32,542	71,027	38,485
非支配持分		2,004	1,890	(114)
四半期利益		34,546	72,917	38,371
1株当たり四半期利益				
基本的1株当たり四半期利益 (円)		70.01	152.85	
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)		70.00	—	

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
四半期利益	34,546	72,917	38,371
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の純変動	719	1,050	331
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	275	318	43
純損益に振り替えられることのない項目合計	994	1,368	374
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	59,805	11,845	(47,960)
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	621	32	(589)
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	60,426	11,877	(48,549)
税引後その他の包括利益	61,420	13,245	(48,175)
四半期包括利益	95,966	86,162	(9,804)
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者	91,503	82,867	(8,636)
非支配持分	4,463	3,295	(1,168)
四半期包括利益	95,966	86,162	(9,804)

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2023年1月1日残高	85,424	105,880	(3,459)	57	38,322	7	5,456
四半期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	57,965	2	994
四半期包括利益	-	-	-	-	57,965	2	994
自己株式の処分	-	(177)	210	(28)	-	-	-
自己株式の取得	-	-	(13)	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	241	-	-	-	-	-
配当金	-	-	-	-	-	-	-
子会社に対する所有者持分の変動	-	(123)	-	-	-	-	-
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	-	-	-	(29)	-	-	(18)
所有者との取引等合計	-	(59)	197	(57)	-	-	(18)
2023年9月30日残高	85,424	105,821	(3,262)	-	96,287	9	6,432

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本 の構成要素			非支配持分	資本合計
	合計	利益剰余金	合計		
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2023年1月1日残高	43,842	740,374	972,061	23,323	995,384
四半期利益	-	32,542	32,542	2,004	34,546
その他の包括利益	58,961	-	58,961	2,459	61,420
四半期包括利益	58,961	32,542	91,503	4,463	95,966
自己株式の処分	(28)	(4)	1	-	1
自己株式の取得	-	-	(13)	-	(13)
株式に基づく報酬取引	-	-	241	-	241
配当金	-	(69,264)	(69,264)	(958)	(70,222)
子会社に対する所有者持分の変動	-	-	(123)	2,358	2,235
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	(47)	47	-	-	-
所有者との取引等合計	(75)	(69,221)	(69,158)	1,400	(67,758)
2023年9月30日残高	102,728	703,695	994,406	29,186	1,023,592

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2024年1月1日残高	85,424	105,780	(3,267)	—	77,448	10	6,461
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	10,475	(4)	1,369
四半期包括利益	—	—	—	—	10,475	(4)	1,369
自己株式の処分	—	(182)	189	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	(2,838)	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	490	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有者持分の変動	—	5	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	(217)
所有者との取引等合計	—	313	(2,649)	—	—	—	(217)
2024年9月30日残高	85,424	106,093	(5,916)	—	87,923	6	7,613

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本 の構成要素			非支配持分	資本合計
	合計	利益剰余金	合計		
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2024年1月1日残高	83,919	711,802	983,658	28,385	1,012,043
四半期利益	—	71,027	71,027	1,890	72,917
その他の包括利益	11,840	—	11,840	1,405	13,245
四半期包括利益	11,840	71,027	82,867	3,295	86,162
自己株式の処分	—	(7)	0	—	0
自己株式の取得	—	—	(2,838)	—	(2,838)
株式に基づく報酬取引	—	—	490	—	490
配当金	—	(70,169)	(70,169)	(1,001)	(71,170)
子会社に対する所有者持分の変動	—	—	5	(16)	(11)
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	(217)	217	—	—	—
所有者との取引等合計	(217)	(69,959)	(72,512)	(1,017)	(73,529)
2024年9月30日残高	95,542	712,870	994,013	30,663	1,024,676

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	54,582	104,016
減価償却費及び償却費	67,008	66,427
減損損失	18,391	764
事業譲渡益	—	(10,590)
受取利息及び受取配当金	(2,348)	(3,518)
支払利息	1,836	2,020
持分法による投資損益(益)	(2,018)	(2,757)
有形固定資産及び無形資産除売却損益(益)	3,299	1,899
営業債権及びその他の債権の増減額(増加)	20,418	19,654
棚卸資産の増減額(増加)	10,991	(3,103)
営業債務及びその他の債務の増減額(減少)	(28,282)	(2,563)
退職給付に係る負債の増減額(減少)	(3,081)	(2,318)
引当金の増減額(減少)	(534)	(10,640)
その他	(4,184)	(6,174)
小計	136,078	153,117
利息の受取額	2,246	3,370
配当金の受取額	2,288	2,270
利息の支払額	(1,539)	(1,708)
法人所得税等の支払額	(18,809)	(25,143)
営業活動によるキャッシュ・フロー	120,264	131,906
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	(4,139)	(9,319)
定期預金の払戻による収入	2,917	7,980
有形固定資産の取得による支出	(41,614)	(41,799)
有形固定資産の売却による収入	193	5,086
無形資産の取得による支出	(8,416)	(6,454)
事業譲渡による収入	—	11,783
その他	486	2,328
投資活動によるキャッシュ・フロー	(50,573)	(30,395)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(減少)	12,523	(13,404)
長期借入による収入	40,000	10,000
長期借入金の返済による支出	(40,013)	(7)
社債の発行による収入	24,937	—
社債の償還による支出	(24,952)	(12)
リース負債の返済による支出	(16,065)	(16,143)
支払配当金	(68,524)	(69,625)
非支配持分への支払配当金	(962)	(1,021)
その他	2,202	(2,768)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(70,854)	(92,980)
現金及び現金同等物の増減額(減少)	(1,163)	8,531
現金及び現金同等物の期首残高	268,248	291,663
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	16,277	4,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	283,362	304,462

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

各報告セグメントの主要な製品は、以下のとおりであります。

報告セグメント		主要製品	
コンシューマー プロダクツ事業	ハイジーン&リビングケア事業	ファブリックケア製品	衣料用洗剤、洗濯仕上げ剤
		ホームケア製品	台所用洗剤、住居用洗剤、掃除用紙製品
		サニタリー製品	生理用品、紙おむつ
	ヘルス&ビューティケア事業	スキンケア製品	化粧石けん、洗顔料、全身洗浄料、UVケア製品
		ヘアケア製品	シャンプー、コンディショナー、ヘアスタイリング剤、ヘアカラー、メンズプロダクツ
		パーソナルヘルス製品	入浴剤、歯みがき、歯ブラシ、温熱用品
ライフケア事業	ライフケア製品	業務用衛生製品	
化粧品事業	化粧品	カウンセリング化粧品、セルフ化粧品	
ケミカル事業	油脂製品	オレオケミカル、油脂誘導体、界面活性剤、香料	
	機能材料製品	コンクリート用減水剤、鋳物砂用バインダー、プラスチック用添加剤、各種産業用薬剤	
	情報材料製品	トナー、トナーバインダー、インクジェット用色材、インク、ハードディスク研磨液・洗浄剤、半導体製造用薬剤・材料	

(2) 報告セグメントの売上高及び業績

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	ハイジーン& リビングケア 事業	ヘルス& ビューティ ケア事業	ライフケア 事業	化粧品 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	379,156	288,482	40,776	175,080	883,494	242,389	1,125,883	—	1,125,883
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	32,569	32,569	(32,569)	—
売上高合計	<u>379,156</u>	<u>288,482</u>	<u>40,776</u>	<u>175,080</u>	<u>883,494</u>	<u>274,958</u>	<u>1,158,452</u>	<u>(32,569)</u>	<u>1,125,883</u>
営業利益(又は損失)	<u>5,214</u>	<u>30,324</u>	<u>(1,246)</u>	<u>(2,768)</u>	<u>31,524</u>	<u>18,454</u>	<u>49,978</u>	<u>727</u>	<u>50,705</u>
金融収益									4,380
金融費用									(2,521)
持分法による投資利益									2,018
税引前四半期利益									<u>54,582</u>
コア営業利益(又は損失) (注3)	<u>23,888</u>	<u>30,562</u>	<u>(1,246)</u>	<u>(1,617)</u>	<u>51,587</u>	<u>18,454</u>	<u>70,041</u>	<u>727</u>	<u>70,768</u>

(注1) 営業利益(又は損失)の調整額727百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

(注3) コア営業利益(又は損失)は、構造改革に係る影響を除いております。

営業利益(又は損失)からコア営業利益(又は損失)への調整は、以下のとおりです。

下表の要約四半期連結財務諸表計上額には、構造改革に係る影響が生じていない報告セグメントの営業利益(又は損失)及びコア営業利益(又は損失)を合算して表示しております。

	ハイジーン& リビングケア 事業	ヘルス& ビューティ ケア事業	化粧品 事業	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業利益(又は損失)	<u>5,214</u>	<u>30,324</u>	<u>(2,768)</u>	<u>50,705</u>
構造改革に係る影響				
売上原価	194	—	1,151	1,345
減損損失	18,275	—	—	18,275
その他	205	238	—	443
コア営業利益(又は損失)	<u>23,888</u>	<u>30,562</u>	<u>(1,617)</u>	<u>70,768</u>

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	ハイジーン& リビングケア 事業	ヘルス& ビューティ ケア事業	ライフケア 事業	化粧品 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	393,012	314,704	40,612	173,156	921,484	268,527	1,190,011	—	1,190,011
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	33,050	33,050	(33,050)	—
売上高合計	<u>393,012</u>	<u>314,704</u>	<u>40,612</u>	<u>173,156</u>	<u>921,484</u>	<u>301,577</u>	<u>1,223,061</u>	<u>(33,050)</u>	<u>1,190,011</u>
営業利益 (又は損失)	<u>54,157</u>	<u>25,612</u>	<u>5,597</u>	<u>(7,902)</u>	<u>77,464</u>	<u>25,055</u>	<u>102,519</u>	<u>(1,464)</u>	<u>101,055</u>
金融収益									3,747
金融費用									(3,543)
持分法による投資利益									2,757
税引前四半期利益									<u>104,016</u>

(注1) 営業利益 (又は損失) の調整額(1,464)百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

2. 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費の内訳は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
	百万円	百万円
広告宣伝費	54,543	61,840
販売促進費	36,377	37,330
従業員給付費用	126,411	132,306
減価償却費	12,678	12,733
償却費	7,527	8,424
研究開発費	46,538	46,448
その他	56,616	64,656
合計	<u>340,690</u>	<u>363,737</u>

(7) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。